

午後0時00分開会

○秋谷議長 開会に先立って一言申し上げます。7月16日、本区の元区議会議員である嶋崎秀彦氏が、東京地方裁判所において官製談合防止法違反及びあっせん収賄の罪により懲役2年6か月、執行猶予4年の有罪判決を言い渡されました。

1月24日の逮捕からこの度の有罪判決まで、区民の皆様には多大なるご迷惑とご心配をおかけし、改めて心より深くお詫びを申し上げます。

区議会では、この判決を真摯に受け止め、全議員が区民の皆様からの信頼を回復するために、より一層努力していく所存でございますので、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

それでは、以後、着座にて進めさせていただきます。

ただいまから令和6年度第1回区民集会運営協議会を開催いたします。千代田区議会議長を務めております秋谷こうきです。よろしくお願いいたします。

連合町会長の皆様におかれましては、お忙しい中お時間を頂きまして、ありがとうございます。本日はこれから30分程度で進めてまいりたいと思いますので、何とぞお願い申し上げます。なお、本協議会は公開とし、傍聴を認める形としたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○秋谷議長 ありがとうございます。

さて、当協議会では、令和5年度に「これからの地域コミュニティの形成と継承」をテーマと決定し、区の取組や、外部講師をお招きして勉強会を行うことで、テーマの実現に向けて知識を深めてまいりました。

本日は今年度初めての開催でございます。名簿と座席表を、資料1、資料2としてお手元にお配りしております。新たに連合町会長にご就任された町会長様も多くいらっしゃいますので、皆様お座りの順で、お一言ずつ自己紹介をお願いできればと存じます。

早速で恐れ入りますが、小林会長からお願いいたします。

○小林委員 皆さん、こんにちは。（「こんにちは」と呼ぶ者あり）秋葉原東部町会連合会の連合町会長になっております佐久間町三丁目町会的小林と申します。よろしくお願いいたします。

私、参加が初めてなんで、この区民集会運営協議会自体が初めてなんで、いろいろ分からないで、素人の質問もあると思いますけど、よろしくお願いいたします。

○秋谷議長 それでは、次、お願いいたします。小澤会長。小澤会長、お願いいたします。

○小澤委員 どうも、皆さんこんにちは。岩本町東神田連合の小澤でございます。昭和27年生まれで、そろそろ敬老会に入ろうかなと。（発言する者あり）初めてなんで、小林会長同様、よろしくお願いいたします。

以上です。

○秋谷議長 ありがとうございます。

篠田会長、お願いいたします。

○篠田委員 はい。神田駅東連合の篠田です。須田町二丁目町会の町会長も兼任しておりますので、よろしくお願いいたします。分からないこと、いろいろございますが、前町会長の連合町会の津田さんが結構、まあ、ポイントもポイントなんで、今日も昨日もいろいろと

お電話いただいたりメールいただいたりしていますので、後でちょっと、まあ、お話しするかも分かりませんので、よろしくお願いします。

○秋谷議長 ありがとうございます。

佐竹会長、お願いいたします。

○佐竹委員 はい。万世橋の佐竹でございます。末広町会の町会長をやらせていただきまして、この会も皆様と同じに初めてなものですから、ご指導いただければ幸いですので、よろしくお願いします。

○秋谷議長 ありがとうございます。

それでは、中曽根会長、お願いいたします。

○中曽根委員 神田公園地区の中曽根でございます。これで2年目でございます。

昨年度これからの地域コミュニティの形成と継承というテーマがございまして、その中で、昨年度アンケートを津田さんがご尽力されて、アンケートとしてはできましたけれども、こういったものはやはり定点観測的に継続して、具体的に、じゃあそれでどうするのかという一つの指針になるような形で継続していただければと思います。

以上でございます。

○秋谷議長 ありがとうございます。

望月会長、お願いいたします。

○望月委員 神保町地区の望月と申します。神保町三丁目町会の町会長をしていますけども、私もまだ6月になったばかりなので、いろいろ勉強しなきゃいけないこともあるので、いろいろ教えていただきながら進めていきたいと思っております。よろしくお願いします。

○秋谷議長 ありがとうございます。

それでは、久保寺会長、お願いいたします。

○久保寺委員 富士見地区町会連合会の久保寺でございます。九段四丁目町会の町会長をしております。多分、千代田区の中で2番目に若いと思っておりますので、でも、もう12年やっていますので、（発言する者あり）ぜひ、よろしくお願いします。コメントは秋谷議長を見習って、短くしたいと思います。（発言する者あり）よろしくお願いします。

○秋谷議長 ありがとうございます。

横山会長、お願いいたします。

○横山委員 はい。麴町出張所地区連合町会の横山でございます。五番町町会の町会長もしております。連合町会長は、今年で7年目になります。なので、区民集会もよく理解をしております。

以上です。

○秋谷議長 ありがとうございます。

それでは、池田副議長から、議員の方もよろしくお願いします。

○池田委員 はい。千代田区議会副議長の池田とものりです。どうぞよろしくお願いします。

○小野委員 区議会の小野なりこと申します。どうぞよろしくお願いします。

○大坂委員 大坂隆洋です。よろしくお願いします。

○小枝委員 同じく小枝すみ子と申します。よろしくお願いします。

- 米田委員 同じく米田かずやです。よろしくお願いします。
- 牛尾委員 同じく牛尾こうじろうです。よろしくお願いします。
- 岩佐委員 岩佐りょう子です。よろしくお願いします。
- 春山委員 同じく春山あすかです。よろしくお願いいたします。
- 白川委員 同じく白川司です。よろしくお願いいたします。
- 永田委員 永田壮一です。よろしくお願いいたします。
- 田中委員 同じく田中えりかです。よろしくお願いします。
- 林委員 林則行です。どうぞよろしくお願いいたします。
- 秋谷議長 皆様ありがとうございました。よろしくお願いいたします。

連合町会長の皆様には、本協議会の委員としてご協力をお願いすべく、委嘱状をお配りさせていただいております。どうぞ、お力添えのほど、よろしくお願いいたします。

次に、皆様のお手元にお配りした資料の確認を事務局からお願いいたします。

- 石綿局長 はい。それでは、改めまして、私、事務局でございます、区議会事務局長の石綿と申します。どうぞよろしくお願いいたします。それでは、お手元の、お配りをさせていただいております資料の確認をさせていただきます。資料番号は、それぞれ右上に記してございます。

初めに、資料1、令和6年度区民集会運営協議会名簿。次に、資料2、令和6年度区民集会運営協議会座席表。次に、資料3、区民集会活動概要。次に、資料4、令和6年度区民集会・区民集会運営協議会開催概要でございます。

併せまして、参考として、参考資料1、区民集会運営協議会設置要綱、それから参考資料2、令和5年度第3回区民集会運営協議会資料、講義資料でございます。

加えまして、先ほど開催の連合町会長協議会でご確認を頂いております町会アンケート調査結果概要の資料に関しましても、連合町会長期協議会の方から資料配付のご依頼を受けまして、お手元の方に配付をさせていただいているところでございます。過不足等ございましたら、事務局までお申し出を頂ければと思います。

以上でございます。

- 秋谷議長 ありがとうございます。

それでは、本日の議題に入ります。1、正副座長について。初めに、日程1、正副座長についてですが、参考資料1、協議会の設置要綱をご覧ください。要綱第6条にありますとおり、区議会議長が座長を、連合町会長協議会の会長が副座長を務めることとなっております。僭越ながら、私、議長の秋谷が座長を務めさせていただき、副座長には連合町会長協議会会長でございます小林会長をお願いいたしたいと思っております。よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

- 秋谷座長 ありがとうございます。小林会長、どうぞよろしくお願いいたします。

次に、日程2、区民集会活動概要についてです。事務局から簡潔に説明をお願いいたします。

- 石綿局長 はい。それでは、引き続きまして区民集会活動概要につきまして、私のほうからご説明をさせていただきます。お時間もお時間でございますので、端的にご説明をさせていただきますことをお許しください。それでは、お手元の資料3、区民集会活動概要につきましてご説明をさせていただきます。

こちらは、当運営協議会を含めまして、区民集会について、これまでの取組内容をおまとめした資料でございます。初めに、(1) 区民集会の目的でございます。資料に記載のとおり、区民集会は千代田区を守り、発展させていくため、区民の皆様と区議会が一体となり、地域の抱える諸課題に対して主体的に取り組み議論する場として、昭和58年度から開催をしているものでございます。そして、その区民集会の開催に当たりまして、企画や運営などに関する協議の場として、連合町会長8名及び区議会議員で構成いたします区民集会運営協議会を設置しているものでございまして、本日は今年度の第1回目に当たるものでございます。

次に(2) 近年の開催状況でございます。令和3年度から記載がございますが、まず令和3年度、桜井議長を座長にテーマの検討を行った結果、「お濠の浄化について」取り組むことを決定し、お濠の現状などを把握するための勉強会を開催したほか、区に対して関係する予算要望書を提出いたしました。

次に令和4年度でございますが、同じテーマに関しまして、東京都から講師を招いて勉強会を開催したほか、4年ぶりに区民集会を開催し、中央大学の研究開発機構教授によります講演会を実施いたしましたところでございます。こうした取組によりまして得た知見をもとに、水質改善と魅力ある水辺環境の再生について、関係機関へ要望書を提出いたしました。

次に、昨年度、令和5年度でございますが、こちらは秋谷こうき議長の下、「これからの地域コミュニティの形成と継承」をテーマに取り組んでいくことを決定し、これまでも取り組んでまいったところでございます。こちらの詳細につきましては後ほど他の資料とともにご説明をさせていただきます。

なお、(3) 区民集会実施状況につきましては、これまでの過去からの積上げの経過と実績を記したものでございますので、こちらはボリュームもボリュームでございます、後ほどお目通しを頂ければと存じます。

以上でございます。

○秋谷座長 ありがとうございます。

次に、日程3、今年度の区民集会運営協議会の進め方についてですが、お手元の資料4をご覧ください。こちらは昨年度決定した取組テーマ、これからの地域コミュニティの形成と継承の今年度の流れを、案としてまとめたものです。これについて事務局から説明をお願いいたします。

○石綿局長 はい。それでは、続きまして、今年度の区民集会運営協議会の進め方についてご説明をさせていただきます。こちらはお手元の資料4、令和6年度区民集会・区民集会運営協議会開催概要に基づきましてご説明をさせていただきます。

先ほどの資料で触れさせていただきましたとおり、当区民集会運営協議会では昨年度から、これからの地域コミュニティの形成と継承の検討に取り組んでございます。1番目、令和5年度の実施にございまして、昨年度は、まずは取組テーマといたしまして、これからの地域コミュニティの形成と継承を決定いたしました。具体的には、マンション建設等による新しい住民の方々の増加によりまして、地域コミュニティの中核を担ってきた町会運営が難しい状況になっているため、今後も集落に住む皆様方が、町会はもとより、各種団体などと共に互いに協力して支え合い、地域を発展させていけるよう、その仕組み

作りを検討するものでございます。

これに伴い、地域コミュニティに関する区の取組や事例研究のために、この1月、今年の1月でございますが、テーマに関する勉強会というものを実施したところでございます。その際にお配りいたしました資料につきましては、参考資料2、令和5年度第3回区民集会運営協議会資料としてお配りをさせていただいたところでございますので、こちらも別途お目通しを頂ければ幸いです。

次に、令和6年度、今年度のスケジュールでございますが、2、令和6年度の開催予定にございますとおり、まずは、本日の第1回区民集会運営協議会におきまして、令和5年度に実施された内容や令和6年度実施予定の確認を頂いているところでございますが、その後、10月頃を目途に、区議会の議場におきまして、テーマに関する基調講演やパネルディスカッションによる区民集会の開催というものを現在予定しているところでございます。その後、年が明けまして、来年の1月頃を目途に、第2回区民集会運営協議会を開催いたしまして、これまでの取組を踏まえて区に提出する提言書（案）の作成まで実施したいなというところで、今現在、検討を進めているところでございます。

ご説明は以上でございます。

○秋谷座長 ありがとうございます。

今年度はこのような形で進めていければと考えておりますが、ご意見などございますでしょうか。

○小枝委員 すみません。ちょっと口火を切らせていただきます。

先ほどお手元に配っていただいた運営協議会の皆様へという内容を今読んでおりまして、もしこの10月に区民集会を行うということであれば、そこに、例えば、しっかりと、こうした調査、地縁団体である町会の——ここじゃない。ここじゃない。（発言する者あり）はい。

○秋谷座長 すみません……

○小枝委員 立って。

○秋谷座長 ちょっと暫時休憩いたします。

午後0時17分休憩

午後0時17分再開

○秋谷座長 再開いたします。

小枝委員。

○小枝委員 皆さんで共有されていないということでしたので、私の意見として、若干思いつきかもしれませんが、申し上げさせていただきます。秋口にテーマでシンポジウム、あるいはパネルディスカッションをやるということなんですけれども、このコミュニティ、地域コミュニティの形成と継承をどういうふうに取り扱っていくかということを考えたときに、その現実の現状把握ということがやはり重要だというふうに思っております、それは前の前期の2023年あるいは22年のときも同じようなテーマというか課題提起があったと思いますので、それについて、まあ、これは一つの提案なんですけれども、全町会への実態調査をかけて、そんなに107とか108町会しかないことなので、その報告をこの区民集会の場で行うというような形でリンクさせていったらどうかというふうに思いました。というのは、それが、もし行政に仕事を増やすので苦しいということ

であれば、まあ、今日、出張所の方もお見えになっていますけれども、例えば議員が地域ごと、もうこの夏は、今日も皆さんラジオ体操とかも行かれたと思うんですけども、やっぱりそういった町会の方々がずっと担われて続けられているところ、弱っているところいろいろあると思うんですけども、議員が、24人が分割して出張所の職員の方と一緒にエリアの町会を全部回って、悉皆というんですかね、その他事項で聞き取りもしながら、そうしたこともここで区民集会で報告するというふうなことで、千代田区の実情に沿った集会になるようにしたらどうかというふうに提案申し上げます。はい。すみません。

○秋谷座長 ありがとうございます。

ほかにご意見ございますでしょうか。

○田中委員 10月頃にシンポジウムとパネルディスカッションがあるということになっているんですけども、講師も調整中でどういう流れになるのか分からないというところと、パネルディスカッションは座長と、まだ調整中の講師の方ということで、せっかくこういう区民集会、連合町会長様にも集まっていたいてやっているのに、その意見交換ではなく、どういう基準で分からない、決められてしまう講師の意見の交換というのは分からないんですけども、いかがでしょう。

○石綿局長 それでは、事務局として回答させていただければと思います。

私ども区民集会運営協議会の皆様方でご議論を頂いて、今この方向性が出ているというふうに認識をさせていただきますが、おっしゃるとおり、まだ講師など中身等々は決まっていないような状況でございます。今ご意見をいただきましたとおり今後座長ともいろいろとお打ち合わせをさせていただきながら絞り込みというものをさせていただきたいなというふうに思っていますが、区民集会運営協議会の委員の皆様、大変お忙しい立場でもございますので、この辺り座長に一任を頂きながら、今、まさに、このこれからの地域コミュニティの形成と継承、これを、連合町会長の皆様に知見を深めていただく、さらに深めていただくため、そして今後どうしていくかということをお客様方で有意義にご議論いただけるそのきっかけとなるような講演に合致する講師を選んでまいりたいなというふうに考えてございます。

○秋谷座長 その他、ご意見ございますでしょうか。

○小枝委員 本当に事務局や座長にご苦労いただくことになるわけですけども、できれば1回、何ていうか、もう一回この場を開いて、10月にどうしてもマストでやらなきゃならないということになると、一般論になってしまって、特殊な千代田区となかなかかみ合わないことも出てくるので、少し日程を遅らせてでも、1回ここでそうした課題出しとか議論の場を持って進めたほうが私はいいのではないかというふうには思います。皆様のご意見もあると思いますので、そこは皆様のご意見を聞きながらと思います。

○秋谷座長 ほか、ございますでしょうか。

○牛尾委員 はい。今日、連合町会の皆様から提供されたこのアンケート資料を見ますと、やはり町会の構成員で、いわゆる定住民の方々、あとは分譲マンション、賃貸の方々と合わせて、やはり企業や店舗の方々も町会に入っているということが分かります。本当に半々という状況ですね。やはり、お話を聞いてみますと、なかなか町会の、区からのいろんな依頼の仕事とかイベントなどでやはり大変ご苦労されているんですけども、なかなかそこに参加をする人員が大変だというお話も聞いています。やはり企業の方々も町

会に入っているけれども、なかなかそういった仕事に、なかなか、やっぱり働いていらっしやるからなかなか就けないという話も聞いていて、このアンケートを見ても、相当ご苦労されているんだというのを見れます。どんなところで、本当に困っていらっしやって、どういう支援というのが求められているのか。やはり、このアンケートだけではなかなか分かりづらいんで、やはりこの協議会としてもそういったところをしっかりと聞いていく。まあ、小枝さんもおっしゃっていましたが、そういったことも一つ必要で、それに基づいた、もちろん10月にこういったシンポジウムを開くというのも大事なんだけど、実のあるためにするためには、やはりそうした情報をやっぱりしっかりと調べて、こういったディスカッション、パネルディスカッションや講演会に反映させていくということも必要なのかなというのを感じました。

○秋谷座長 ありがとうございます。

ほか、ご意見。

○白川委員 こういうみんなが集まる場というのは結構限られているという負い目があります。町会の皆さんのご苦労というのは、個々に伺って、本当に頑張っているって、私も何かできないかなと常々思っております。この町会のテーマというのが、文化の継承であったり、地元住民の人たちと一緒にやっていくというところがありますが、それぞれの町会というのが結構皆さん個性的というか、それぞれの町会でないとやっていけない。つまり、これ、小枝委員の意見にちょっと乗っかるんですけども、調査というのをやっていくと、個々の町会の悩みというのが出てくると思うんですが、それをここに突破していくというのは難しいというか、無理だろうというふうに思いますので、まずは問題の洗い出しとして、一つ、何が皆さんの共通点の悩みなのかというのを決めていくというのが重要かなと思います。で、その一つの問題に対して我々が全力でできることというのがあれば、ぜひご協力させていただきたいと思いますので、個々の皆さんのお悩みというものもあると思うんですが、それぞれの町会でもこれだけはもう、みんなが不満に思っているんだと、議員は何とかしてくれというのがあれば、ぜひそれをお聞かせいただきたいというふうに思います。

○秋谷座長 はい。ご意見。

大坂委員。

○大坂委員 区民運協の進め方というところでのご意見、意見だと思いますので一言だけ述べさせていただきますと、今まで各委員から話があったとおり、各町会の皆様がそれぞれ様々な課題を抱えていらっしやると思います。で、今、白川委員からもありましたけれども、それぞれの町会で抱えている課題というのは、同じようで違ったり、またその地域によって様々な特色があったりというところで、やはりそこは現実問題どういう課題があるのかというのは、我々としても、しっかりと精査をした上で進めていかなければならないというふうには思っています。ただ、一方で、10月に向けて、ある程度形をつくっていかねばならない。で、集会を行って、その後、報告まで上げていかねばいけないうような、これもスケジュールありきではないんですけども、そういった形で一つの形をつくっていかねばならないということ考えたときに、今出た意見を座長、副座長でしっかりと受け止めていただきながら、今後その意見に沿った形で、集会に向けて調整をしていただくのが一番いいのかなというふうに考えます。

○秋谷座長 はい。ありがとうございます。

ほか、ご意見ある方。はい、田中委員。

○田中委員 先ほどの10月に予定、想定されているシンポジウムなんですけれども、これの講師に関しましても、連合町会長様方から、どのようなことに関して知りたいとか、どのようなことを話し合いたいというご意見を、ちょっと伺ってから設定したほうがいいと個人的には思っております。

○秋谷座長 その点に関しては副座長とも打ち合わせながら決めてまいりますので、はい、ありがとうございます。

○春山委員 千代田区のコミュニティのこれからのあり方についてというところで、町会それぞれ皆様ご意見があって、それぞれ町会ごとへの最適課題も、対し共通解というのもあるんじゃないかと思えます。ただちょっと一点気になっているのが、やはり町会活動に参加する住民が、新住民が増えているにも関わらず少ないというところが、大きな課題だというふうに理解しているんですけれども、その新住民、マンション住民の方々が、どういう活動をされているのか、どういうことを望んでいるのか、というところがもうちょっと把握できないと、最終的な町会とそれ以外のコミュニティも含めた活性化というのが、今回のテーマとなっているところが解決できないのではないかなという気がしています。で、その仕組みづくりを検討する上でも、各種団体とも互いに協力して支え合う、地域を発展させていける仕組みの事例も含めて、そのようなことを少し議論する必要があるのかなと思って、区のほうでもコミュニティ支援というのが参考資料2-1にあります。この1と2があくまでも町会を中心とした支援、その下が地域コミュニティ醸成支援というところで、その中に、マンション・コミュニティ・ゼミやコミュニティラボライブみたいな形で参加されていますが、この参加された方々と町会との関係性がどうなっているのか、町会と関係なく、町会でなくとも千代田区の活性化のために活動されている方々がもしいらっしゃるのであれば、そういう方々とその町会との関係性を考えることも検討したほうがいいと思っています。

○秋谷座長 ありがとうございます。

ほか、ご意見ございますでしょうか。

○林委員 連合町会長、お忙しい中お引き受けいただいて、新しい方が6名おられるんで、この10月にスケジュールありきでやるというのが、このままいくと、多分参加者がほとんどない状態になるんだろうなと。連合会長だけがお忙しい中、お時間を割いて参加するだけということになると、今までの講習会というのは、何となく共通項があって、例えば固定資産税、お濠をきれいにしたいよねというのがあった上でのシンポジウムだったんですけど、今回はメンバーを一新されたんで、ちょっと一呼吸置いて、スケジュールありきでこのまま行ってしまうと、シンポジウムをやっても、きっと来る人が誰もいないような形になってしまう懸念があるんで、町会長の皆様のご意見をちょっとお聞かせいただければ、スケジュールありきで、別にこれ、絶対シンポジウムやらなくちゃいけないというわけでもないんで、お聞かせいただければなと思っております。

○秋谷座長 ありがとうございます。

ご意見ある方いらっしゃいますでしょうか。

○小林副座長 先ほども言ったように、新任で、区民集会運営協議会に出るのも初めてで、



副座長と言われても何にも分からないんですけど、区議会議場にてシンポジウムを開催というのは何をやるんですか、だから。誰を対象として、誰が、何を、やるんですか。

○石綿局長 はい。それでは、事務局のほうで回答させていただきます。

先ほどもご説明をさせていただいたところでございますが、詳細についてというのはまだこれから、まさに正副座長と共に詰めさせていただくという状況ではございます。現時点で固まっているところとすれば、繰り返しになりますけれども、まさに、今、検討を進めていただいておりますテーマ、こちらについて、繰り返しになりますが、皆様方のそれぞれ抱えている事情というのも異なる状況もあったり、あるいは、千代田区以外の地域コミュニティというところに関しても、場合によっては改めてシンポジウムでもご講義いただきながら、知見を深めていただくことも必要かなという視点も持っているというような状況でございます。さらに、パネリストのような形でご参加を頂きながら意見交換をして、さらにコミュニティに関する興味関心を高めていただくようなことを、まずは連合町会長をはじめ議員の方々、区民集会運営協議会の方々で開催をするわけでございますが、対象としましては、できるだけ多くの方に、もちろん区民の方が中心になってくるかと思っておりますが、ご興味ある方にも観覧などをしていただきながら、皆さんで情報の共有認識を図っていくようなことを進めたいなというところで考えているものでございます。

○小林副座長 いいですか。

○秋谷座長 はい。

○小林副座長 区議会に一般の区民の人も入れて、シンポジウムをやるということですか。

○石綿局長 はい。この区民集会に関しまして、区民の皆様と区議会の議員の皆様、これが一体となって、地域の課題などに対して解決策を見いだしていくというところでございます。委員にはその区民の代表といたしまして連合町会長の皆様にご出席を頂いておりますが、これはまさにこの検討していかなければいけないテーマというのは、区民の方々、この地域が抱えている課題というところではまさに共通なものだと思っております。この課題解決のために、区民集会運営協議会が率先して区民集会という形をもって、広く知らしめたい、認識を一にしていきたいという取組でございますので、最終的にどのような形になるかはまだ検討中ではございますが、基本的にこれまでの取組ですと多くのときは区民の方々もどうぞウェルカムですよということをやっている区民集会が多いかなというふうには思っております。ただ、この点も含めて、さらにちょっと検討が必要かなというふうには思っておりますが、想定としてはそこも入ってきているかなというふうには思っております。

○小林副座長 令和4年にやっている区民集会というのは議会でやっているんですけど、これ、約60名と書いてあるんですけど、60名というのは、キャパからいって、多かったですか、それとも、もう、いっぱいいっぱいだったんですかね。

○石綿局長 はい。私もちょっと目の当たりにしていなくて恐縮なんですけれども、傍聴席が、本会議場でやる場合、傍聴席というのが通常66席あるというような状況でございます。ですので、そういったところを活用したとすれば、まあ、一定の一般の方々もお入りいただきながら、あるいは勉強になることでもございますので、区の職員というのも一部入っていた可能性もあるかなというふうには思っておりますけれども、そういった、多少オープンな形で開催をしたのかなというふうには思っております。

○小林副座長 では、シンポジウムを五、六十名は予定しているということですね。

○石綿局長 はい。やり方は、まさに小林副座長とも、この辺り十分に検討させていただければなと思っておりますが、事務方としてはそういったところも視野に入れて、開催に向けて準備を進めていく必要があるかなというふうには認識しております。

○小林副座長 だから、私と一緒にと言うけど、私は初めてなんですよ。（発言する者あり）協議会と言われても、協議したことも、座長とも協議したこともないし、事務局とも協議したことがないんですよ。だから、そのシンポジウムは何人でやるのか、どんな規模でやるのか、誰を呼ぶのか、どうやって募集するのか。何も知らないで、秋に向けてやると言われても、何を、どう、つかめないというか、イメージが湧かなかったんで伺ったんですけど。

○秋谷座長 はい。局長が説明したとおりなんですけれども、これから私と副座長で、こう、皆様のご意見を頂いたのを基にして、これを進めていければなということになっております。

ただ、ご存じないのも、それはもちろん。そうというか……

○小林副座長 えっ。

○秋谷座長 ご存じ、今、現時点でご存じないのは、それはもちろんなんです。

○小林副座長 ええ。

○秋谷座長 はい。だから、これから、副座長、私で、あと皆様のご意見を頂いて、話していこうというところです。

ほかのご意見ございますでしょうか。

○篠田委員 先ほどお配りした資料って、あると思うんですが、これ、うちの東神田連合の津田さんが全部まとめていただいたんですけど、実際は、要は、昼の人数と夜の人数があまりにも、私たちのところもそうなんですけど、すごい違い過ぎて、まあ、早い話が企業の方と、私たちの、町民というんですかね、まあ、コンタクトをいろいろ取っているんですけど、例えば企業の方と一つ納涼会をしようとするとしたら、結局私たちは土日のほうが、金曜日の夜とかって思うんですけど、企業の方にしてみれば、土日は休みなので、結局、手伝えるとしても仕事中。そういうところで一応私たちは金曜日というのを狙い目にしているんです。それで、この前、その納涼会ばっかじゃなくて、災害ですとか、今、地震が多いんで、そういったことも、町会として、どうぞ参加してくださいという形で、全町会員、企業、全ての方に一応出して、来ていただけるのが、例えば木曜日の6時からとかそういう形で、まあ、講師を呼んだり、いろいろやって、テストもいろいろやっただんですけど、実際に集まっていたいたんで、でも企業の方やなんか34名ぐらいは来ていただいて、ただ、でも全てじゃないのが正直言った答えなんですけれど、自分たちは関係ないとか、要は親睦を深めるためにいろんな形でやっているんですけど、正直言うとちょっとすごくキャパが難しくなってきたり、町会費の問題もそうかもわかりませんし、都市開発のいろいろ工事がまたうちのほうもまた来まして、区画でここが入ってきているからどうのと、まあ、私は移動する気がないんでお断りしましたけど、ただ、町会で今まで古かったお家とか、そういう方がみんないなくなったり、結局町会会員自体が、手伝っていた人たちがだんだん少なくなっているのが事実なんです。実際、婦人部なんかでも、65以上、70近い方が四、五名とか。それでどうやって婦人部を続けていこうか

とか、今、すごくいろんな問題があるんですけど、そういった声を一々聞いていただけるんだったら大変ありがたいことだと思いますんで、実際問題、これからの町会と区と企業の三つどもえじゃないんですけど、それでうまく連携を取って、いい千代田区にしていきたいと思っていますんで、こういった会をどんどんやっていきたい、やってくださることが大変ありがたいことだと思いますんで、本当に自分たちが、あいつが言ってくれるからいいやとか、そういうことではなく、一人一人が本当に区をつくっていかなきゃいけないと思うんで、今後ともよろしくお願ひしたいと思っています。

ちょっと、資料で関係ないほうにちょっと触れたかもわかりませんが、本当に昼間の人口と夜の人口の差ですね。あとは、例えば、今、人々が危機で持っているのが、災害とか地震とかそういったときに、いかに食料ですとか警備できるものがあるのかとか、そういったもんとか、一番最初に聞かれたのが、町会でも食料を蓄えていますと言ったけど、それはどこにあるのと、まず最初に簡単な質問で、倉庫にありますと。「じゃあ、倉庫の鍵は？」とか、そういったくだらない、まあ、くだらなくはないな。そういった細かいことをどんどんどんどん一般の方から聞かれたんで、一般の方を本当に入れるのは、いいことかもしれませんね。僕はそうやって、今度のシンポジウムはそういうふうにしていただきたいと。人数の制限よりもそっちのほうがよろしいんじゃないかと思います。すみませんが、よろしくお願ひしたいと思います。

○秋谷座長 はい。ありがとうございます。

中曽根会長。

○中曽根委員 はい。コミュニティの形成と継承。町会、うちの町会も50世帯ないんですけども。

結局、町会って何なんだという話。まあ、コミュニティ。マンションとはまた違いますが、基本的には地域奉仕という気持ちがなければ、町会というものは成り立たないんだという前提の下にあると思うんですね。それがなければ、何もできないんです。だから、結局が、マンション、私のところはもうマンションはありませんけど、隣はもう、1,000所帯近いですけども、じゃあ、本当に地域奉仕という気持ちがあるのかどうか。もっと言うと、それって何なの、ということ、それが広がって行って、防災にもなると。あるいはお祭りにもつながってくると。とすると、特に神田というのはお祭りという核があるんで、またそれと、ほかの町会、ほかの地域と区議会とはまたちょっと違ってくるとは思いますけども、基本的に、突き詰めていくと、やはり地域奉仕なのかなと思って、その意識をどうやって高めていくのかということが一つの命題じゃないかというような気もしております。

ちょっと取り止めもないんですけども、その辺のところを深く入っていったらよろしいんじゃないかと思うんですけども。

○秋谷座長 ありがとうございます。

その他、ご意見ございますでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○秋谷座長 それでは、次回、もう一度運協を開くか、シンポジウムを10月にそれ、開催するかは、正副に一任していただいてよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○秋谷座長 はい。ありがとうございます。

本日――すみません。それでは、シンポジウム開催、あとは10月でやるかを含め、準備を進めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

最後、日程4に、その他に入ります。皆様、何かございますでしょうか。（「なし」と呼ぶ者あり）はい。

小野委員。

○小野委員 いろいろ、本日はありがとうございます、お忙しいところ。先ほど要望書を頂いているんですけど、一応、こちらについては、参考資料ということで、皆様に閲覧用ということで今回は頂いているということですのでよろしいんですね。何かいろいろ、今頂戴したので、今、ざっと拝見をしたので、念のためこれが、今回は参考として示されたものなのかどうなのかという、それだけちょっと確認させてください。

○篠田委員 そうです、そうです。（発言する者あり）

○秋谷座長 暫時休憩いたします。

午後0時45分休憩

午後0時46分再開

○秋谷座長 再開いたします。

小野委員。

○小野委員 今回、じゃあ、こちら、アンケートは、参考資料として皆様に配付がされたということで、これを基にというよりも、参考という位置づけでいいのか、その確認でした。

○秋谷座長 事務局長、お願いいたします。

○石綿局長 はい。冒頭でご案内をさせていただきましたとおり、こちらの町会アンケート調査結果概要につきましては、連合町会長協議会のほうから、ぜひとも区民集会運営協議会の委員の皆様とも共有をしたいということで、ご了承の上、座長のほうでお受けをしたというような資料でございます。こちらの取扱いにつきましては、区民集会運営協議会のほうでの決めという形になるかと思っておりますけれども、今後の参考に資するものとしてお受けをしている認識なのかなというふうに、事務局としては推察しているところでございます。

○秋谷座長 よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○秋谷座長 はい。

それでは、次回、次回は本年中に本テーマに基づくパネルディスカッションの開催を予定したく存じます。事務局より追ってご連絡いたしますので、皆様、どうぞご承知おきのほど、よろしくお願いいたします。（発言する者あり）そうですね。失礼いたしました。先ほど、はい、正副座長に一任させていただいたとおり、ちょっと検討させていただきます。申し訳ございませんでした。

以上をもちまして、本日の区民集会運営協議会を閉会いたします。ありがとうございました。

午後0時47分閉会